

貧困地域への国際支援

「仕事に困るカンボジアの若者に、働ける場所を」という思いから製麺所「AIヌードル」を2015年に設立し、活動を続けています。



今月のAIヌードル

●発酵レストラン Rice Holic 復活とシェムリアップの胡椒カフェ、 Rays Mrech Kampot

まずはRice Holicの紹介です。Amekaze Cambodiaという会社が運営、糀製品製造工場 (JICA支援あり)とレストランを**バタンバン※**に開設(レストランはコロナで一旦休業)ラーメンも味噌に特化したメニューに絞り込んだ。味噌も白味噌、米味噌以外にも日本では珍しいカシューナッツ味噌もあり、使う食材はすべてオーガニックにこだわっています。価格は少し高いものの、日本人オーナーで安心安全を売りに日本人だけでなく西洋人やカンボジア人にも人気があります。

Cafe.プノンペン製麺所 AIヌードルの3者でコラボイベント決定！



▲ Amekaze Cambodiaの糀製品
5米ドルから購入可能



▲ 左からオーナー元田さん、元田さん奥さま、4人カンボジア人スタッフ



※バタンバン州はカンボジアの西部にあり土壌に恵まれており、カンボジアのライスボウルと称されるほど稲作が盛んな地域です。カンボジアのジャスミン米品種「Phka Rumduol」は米大会で世界一受賞多数。またこの地域はフランス領時代の建築様式の建物(コロニアル建築)が最も多く残っている地域です。

胡椒カフェ、Rays Mrech Kampot cafeのご紹介

カンボジア胡椒カンポットペッパーを世界へ！三重出身、胡椒に恋してカンボジア、シェムリアップへ移住。

Rays Mrech Kampot cafeのオーナーの木下レイナさん。



▲ 木下レイナさん (写真はFBより)

胡椒を練りこんだ麺を作っ
てほしいと相談がありました。
ソースはRice Holicの糀
を使ったソースでCafeで提
供したいとのこと。胡椒を練
りこんだ麺は日本にはあり
ますが、カンボジアでは初
となります。次回その様子
をレポートします。



エコキャップでのワクチン支援

皆さまに集めていただいたキャップは障害者施設で洗浄され、売却後の寄付金は「世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じて途上国に送られます。

今回の回収キャップ (2024/6/6分)

重量	換算寄付額
16.98 kg	170円
ポリオワクチン	CO2削減量
約 8.49 人分	53.49 kg
これまでの合計	
総重量	14.3 t

今後ともご協力いただけますようお願いいたします。

「SDGsスマイルプロジェクト」は、施設等に設置している飲料自動販売機の収益を活動資金とした取組です。このプロジェクトでは、国内外の貧困問題・社会問題に利用者様と職員が力を合わせてアクションを起こしています。

